

[これまでの研修報告]

当事者から学ぶシリーズ1「視覚障害者への介助・ガイドポイント」(3月)

皆様から頂いたアンケートのご要望を参考に「当事者から学ぶシリーズ」を企画しました。第1回は視覚障害当事者の三村栄子さん による「視覚障害者への介助・ガイドポイント」と題し、ご自身が体験してきた教育事情、結婚と育児を含めた生活状況に加え、介助者や周囲の人に期待することをお話し頂きました。

講演後には、質疑応答の時間を30分以上 設けたので様々な質問が出て、視覚障害者の想いを理解するよい機会となりました。

「介護福祉士受験体験談+介護職のメンタルヘルスのポイント」(4月)

当社介護福祉士3名による受験体験談を本年度受験予定のヘルパーさんにお伝えしました。実技試験を免除するための介護技術講習会で学ぶ高齢者介護の仕方、筆記試験に向けた勉強方法、使用テキスト、暗記のコツ等は、私自身が昨年受験にあたって聞いたかったことなので企画したのですが、受講者の方にも参考になったことと思います。

受験予定の方で今回聞きそびれてしまった方は、次回以降の研修にご参加頂いた際に個別にご質問下さい。

また利用者さんの介助にあたり、ヘルパー自身が注意すべき健康管理やメンタルヘルスマネジメントの方法は、講師と受講者のみんなで共有し合いました。日常的には、直行直帰でいる私たちもたまには研修の場を通じて、このような情報共有をすることの必要性を感じました。またこのような場を設けられるよう企画していきたいと思います。

[今後の研修のご案内]

「働く人が知っておきたい労働法の基礎知識(介護職編)」

日時:5月22日(土)15時半~17時

場所:町田市民フォーラム第1学習室B

講師:星博さん(行政書士)

内容:主として労働基準法、労働契約法を実際の事例をおりまぜてポイントを分かりやすく解説頂きます。その他労働安全衛生法、介護労働者法、職場における腰痛予防対策指針のポイントにも触れて頂きます。

(社会人にとっても必須な内容ですが、学生さんが卒業後の就職先選びに必要なポイント

も 学べるものと思います。事前質問を受け付けますので、申し込みの際にお伝え下さい)
募集人数：15名

「じょくそう予防の最新知識・技術」

日時：6月21日（月）18時半～20時予定

場所：町田市民フォーラム第1学習室

講師：株式会社モルテン（じょくそう予防用具メーカー）健康用品事業本部 塩田裕之係
長さん

内容：じょくそう予防の研究は日々進化しており、学会での研究と臨床現場の最新情報を学びます。体圧分散を測定する機械と各種じょくそう予防用具を使用し、体験的に学びます。

対象：ヘルパーに加えて、じょくそう予防に興味関心のある利用者さんもどうぞ！
（町田ヒューマンネットワークさんとの共催です）

募集人数：20名

* 両研修とも「町田市介護福祉研究会」の名前で会場を借りています。当日お間違いのないように！

研修担当：木村有孝